



おもしろいことしよう

こうちょう いしおかひでひさ
校長 石岡秀久

「燃ゆる感動鹿児島国体・大会」の1年前イベント「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」の決勝大会で三島硫黄島学園の児童生徒が審査員特別賞を受賞いたしました。三島村教育委員会や地域の皆様はじめ携わってくださいました全ての方々へ感謝いたします。ありがとうございました。

子供たちは一つの事業を成し遂げたことで晴れやかな表情で帰島いたしました。思い出になったのはもちろんですが、一人一人の大きな自信になったはずです。決勝大会出場決定から本番までわずか一月程度しかありませんでしたので、資金集めや行動計画は大人主導になりました。児童生徒が「こんなことをしてみたい」「〇〇に挑戦したい」という「ゆめ」の実現を大人が支援していくような取組ができたらいいなあと考えることでした。

さて、挑戦といえば、三島硫黄島学園の先生方の授業は、「仕掛け」や「工夫」がこらされています。遊園地やイベントのように楽しく、知的欲求も満たしてくれるはず。児童生徒の皆さん、もっと楽しみたいと思うならガイドブックを調べるように事前に予習をしてみてもはいかがでしょうか。効率的になったり、より深く理解できたりすると思いますよ。

「おもしろいこと」は、やった者勝ちです。挑戦してみてください。

審査員特別賞～ゆめ KIBAIYANSE ダンスコンテスト～



9月13日に決勝大会出場が決定してから、白石優子さんにダンスのアレンジ・指導をいただきながら約一ヶ月間練習を重ねてきました。全員で参加するためには多くの費用がかかります。地域の方々や保護者の皆様、役場や教育委員会、知人の方々から多くの支援・協力・励まし等をいただき、参加することができました。

大会当日は緊張している子供たちもいましたが、みんな笑顔と感謝の気持ちで全力のダンスを披露することができました。

審査員の先生からは「アフリカンダンスとKIBAIYANSEダンスがいっしょになったらどんなふうになるのかワクワクしていました。

青空のもとで、みんなでダンスしたくなりました。いろんなジャンルのダンスを入れることで、KIBAIYANSEから発生した超大作を見た気になりました。すごく大きなストーリー・舞台を感じることができました。大人と子供が一緒になって頑張ったことが伝わって感動しました。」とコメントをいただきました。



インスタ
フォロー
してね



みしまっこ
日記も
よろしく

<自らの命を守る>～避難訓練～

4日(火)地震後に火災が発生したという想定で避難訓練を行いました。消防団長の徳田保さんを講師にお招きし、消火器の使用方や火災時の注意事項を教わりました。近くに火山を抱えている硫黄島だからこそ、普段から命を守るために大事なことを真剣に考えていきたいですね。(避難場所・非常持ち出し袋・ヘルメット・消火器の場所など)



<生活する上で大切なこと>～消費者教育～

12日(火)ネットショッピング・ネットゲーム課金とうによる消費生活トラブルに遭わないように生活することが大事だと教わりました。様々な仕組みを知らないとだまされてしまうことがあります。気を付けましょう。もしも、トラブルに巻き込まれても、慌てずに消費生活センターに連絡を入れて対応してもらいましょう。

<海を渡る音楽in三島>

地域が育む「かごしまの教育」県民週間の一環としてかごしまアートネットワークの企画でプロのピアノ・オーボエ・コントラバス演奏者によるコンサートをしていただきました。楽器の説明や流行の曲・クラシックの演奏に心やすまるひとときを過ごすことができました。

地域の皆様、たくさんの御来場ありがとうございました。



<海産資源を豊富に>～漁業体験・放流体験～

8日(土)に海産資源についての学習として、船長今別府秀美さんのみしまⅡで漁業体験をしました。たくさん釣ることはできませんでしたが、漁業の大変さ・喜びを知ることができました。同時に、開発センターでは、折田大輔さんから魚の捌き方を教えていただきました。見事な包丁捌きで、子供たちの習得が早かったです。また、役場経済課の協力でカサゴの放流体験もさせていただきました。



地域が育む「鹿児島の教育」県民週間 11/12まで
ぜひ、学校に来てください!!